

がん化学療法レジメン登録票

新規レジメン登録の際にはプロトコルの提出が必須です
プロトコルがない場合は参考文献を提出してください

レジメン名	ラロレクチニブ
診療科名	腫瘍内科
診療科責任者名	大山 優
適応がん種	NTRK融合遺伝子陽性の進行・再発の固形癌
保険適応外の使用	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

がん治療ワーキンググループ使用欄	
登録番号	NTRK-002
登録日・更新日	2021年10月26日
削除日	
出典	ヴァイトラックビ添付文書 ヴァイトラックビ適正使用ガイド
入力者	田中 慎

投与順に記入(抗がん剤のみ)

	薬剤名:一般名 (薬剤名:商品名)	規格	投与量算出式	投与経路	投与時間	施行日
No.1	ラロレクチニブ硫酸塩 (ヴァイトラックビカプセル)	25mg、100mg	100mg/回	<input type="checkbox"/> IV <input type="checkbox"/> DIV <input type="checkbox"/> CVポート <input type="checkbox"/> 側管 <input checked="" type="checkbox"/> その他(PO)	1日2回	-

1コースの期間	-
投与間隔の短縮規定	<input type="checkbox"/> 短縮可能(日) ・ <input type="checkbox"/> 短縮不可能
計算後の投与量上限値	100%
計算後の投与量下限値	50%

減量・中止基準	副作用発現時の用量調節基準					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>程度</th> <th>処置</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>グレード2</td> <td>慎重に経過観察し、休薬・減量を考慮する。</td> </tr> <tr> <td>グレード3又は4</td> <td>ベースライン又はグレード1以下に回復するまで休薬する。 ・4週間以内に回復した場合は、1段階減量して投与を再開できる。 ・4週間以内に回復しなかった場合は、投与を中止する。</td> </tr> </tbody> </table> <p>1段階減量 : 1回75mgを1日2回経口投与 2段階減量 : 1回50mgを1日2回経口投与 3段階減量 : 1回100mgを1日1回経口投与</p>	程度	処置	グレード2	慎重に経過観察し、休薬・減量を考慮する。	グレード3又は4
程度	処置					
グレード2	慎重に経過観察し、休薬・減量を考慮する。					
グレード3又は4	ベースライン又はグレード1以下に回復するまで休薬する。 ・4週間以内に回復した場合は、1段階減量して投与を再開できる。 ・4週間以内に回復しなかった場合は、投与を中止する。					
前投薬	なし					
その他の注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・中等度(Child-Pugh分類B)および重度(Child-Pugh分類C)の肝機能障害を有する患者では、本剤の開始用量を減量することを検討する。 ・CYP3A4の基質であり、またCYP3A1に対して弱い阻害作用を示す。併用薬剤との相互作用に注意する必要がある。 					

記入者	田中 慎
確認者	宮地 康僚